

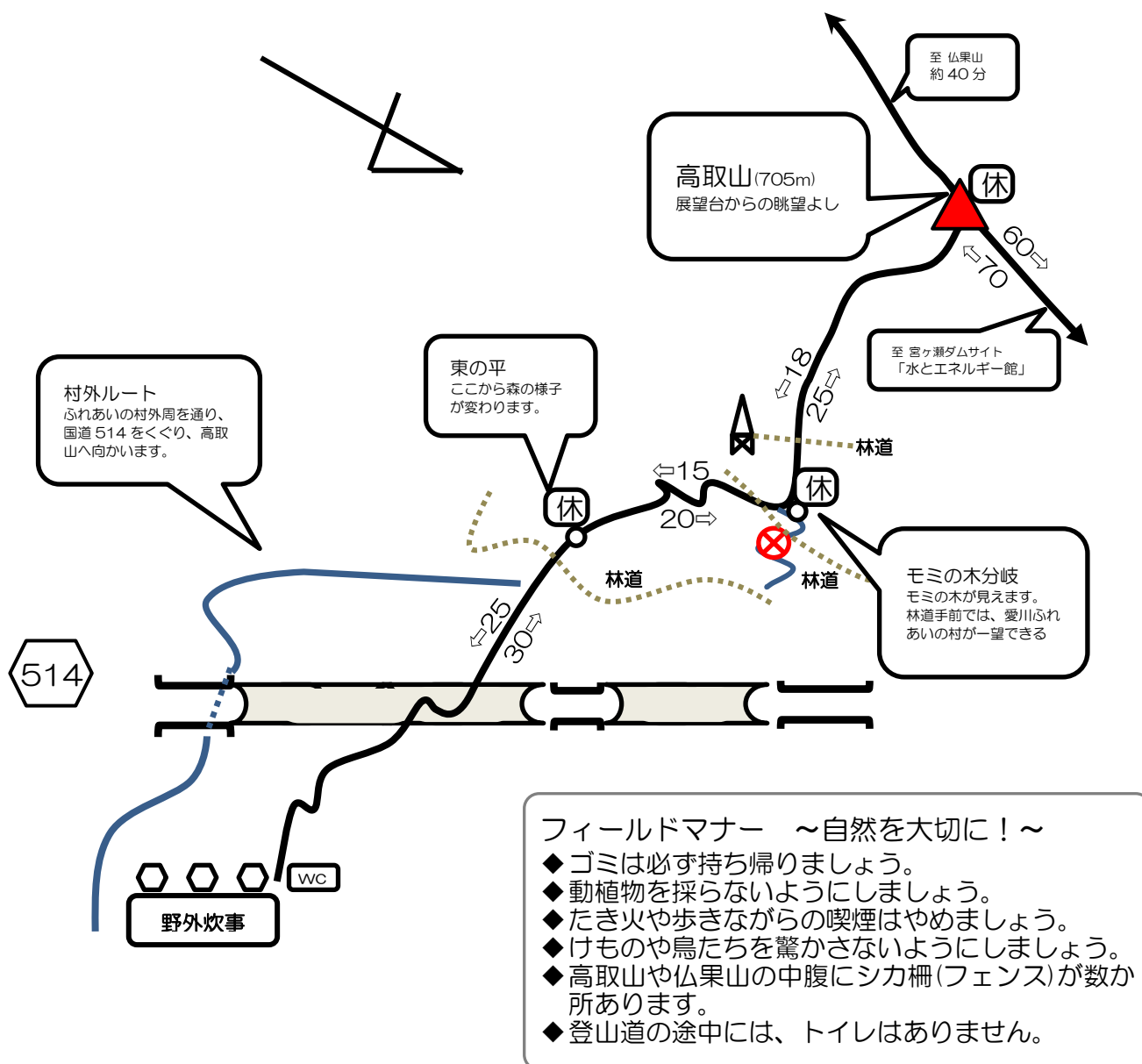
登山

高取山コース



標高 705m。山頂から見下ろす宮ヶ瀬湖は絶景。個人の達成感を得られるとともにグループワークの一つとしても最適。

対象	小学生以上
時間のめやす	約4時間程度（登り：約1時間15分、下り：約50分）
持ちもの	軍手、帽子、飲み物、雨具、ヒル対策の塩、救急用品、防寒具など



このアクティビティシートは、愛川ふれあいの村利用者に役立つ活動情報を提供するためのものです。目的外の使用、内容の改変、WEB 等への転載を禁じます。

<高取山コース（愛川ふれあいの村～東の平～高取山）の概略>

- ① 野外炊事場～自然観察路
登山道にトイレはありません。野外炊事場でトイレをすませてから出発します。ふれあいの村の自然観察路を抜け、登山道に入ります。
- ② 自然観察路～東の平
登山道ではスギの林の中を登ります。途中に数か所のシカ柵があります。スギの林を抜けると林道に出て、そこから階段を2分ほど登ると東の平に到着します。
- ③ 東の平～モミの木分岐
東の平からは服部牧場などがよく見えます。ここから広葉樹の林の中を登ります。大きな葉のホオノキや、秋には様々に色づく紅葉や色々な種類のドングリが見られるでしょう。
- ④ モミの木分岐～山頂手前最後のシカ柵
分岐点が休憩場所になっており、大きなモミの木が見えます。そのすぐ先のシカ柵を抜けると、スギやヒノキが植林された林です。陽が入らないため薄暗く、地面は表土が流されて滑りやすいので注意が必要です。
- ⑤ 最後のシカ柵～高取山山頂
ヒノキの林を抜けると、最後のシカ柵があります。あとは山頂までの最後の登り坂です。この登りは、広葉樹の明るい林です。多少傾斜のある部分もありますが、階段が整備されているため、比較的歩きやすいでしょう。
- ⑥ 高取山山頂
山頂の展望台からは、360度の展望を楽しむことができます。丹沢の山々、宮ヶ瀬湖、相模原や厚木方面の市街地などはもちろん、天気がよければ横浜のランドマークタワーや房総半島まで見ることができます。

ヤマビルに注意！

- ◆ 5～11月、雨中雨後の湿った日には、登山道でヤマビルに遭遇することがあります。塩や虫除けスプレーで駆除できるので、事前に用意してください。
- ◆ ヤマビルは、整備された登山道より道の脇の草むらなどに多い傾向があります。
- ◆ 吸血したヤマビルは放置すると卵を産んで増えてしまうため、必ず駆除してください。下山時にはヤマビルが体に付いていないかを必ず確認し、施設内に持ち込まないように注意してください。

